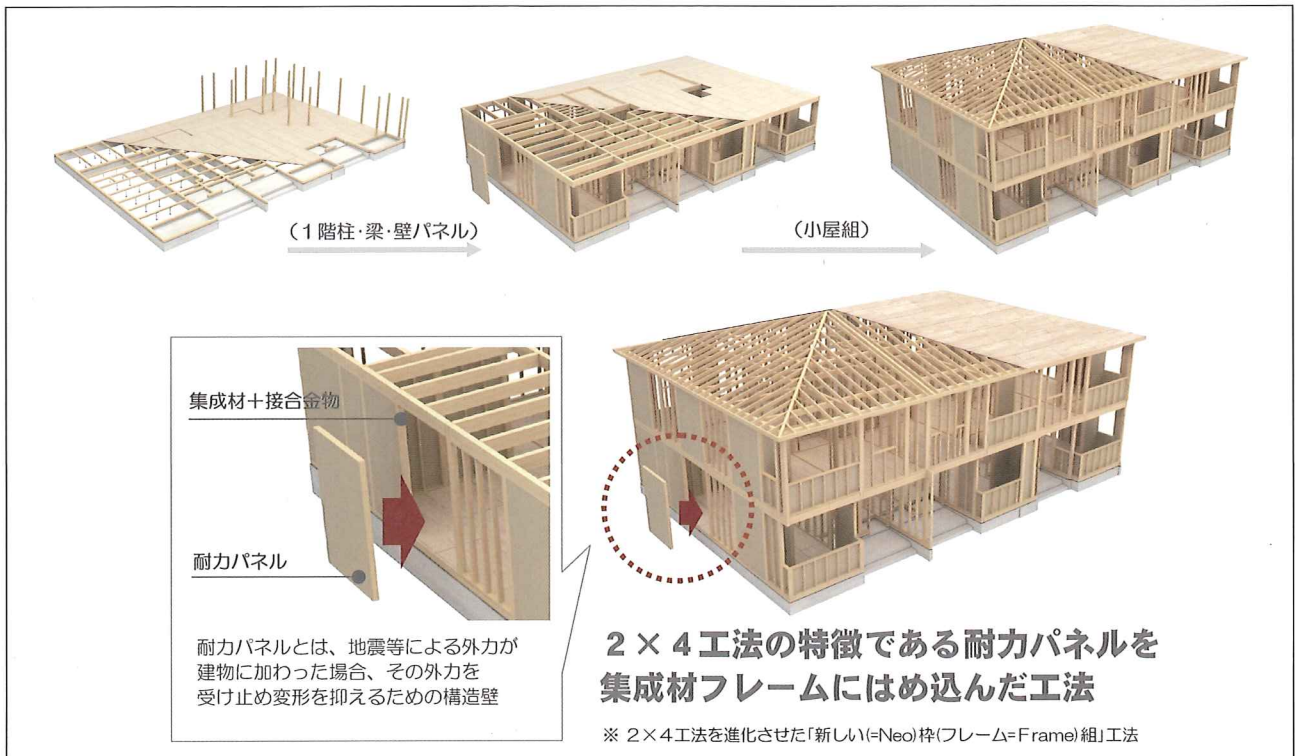




大東建託株式会社



ネオフレーム工法施工手順の解説

[受賞団体メッセージ]

新工法の導入と204 国産スタッド材採用による活性化

当社は主力工法(2×4工法:ランバー材使用量年間30万㎡)に加え、地域経済の活性化、環境負荷の低減、資材調達リスク回避などを目的に、新工法(ネオフレーム工法)を追加導入。更に九州地域で2×4工法の国産材杉スタッドを開発・採用するなど、国産材利用による国内林業の活性化を責務ととらえ、多様な取り組みを進めています。

ネオフレーム工法とは在来金物工法の集成材フレームに壁パネルをはめ込む構造耐力壁を採用した新工法で、2010年4月に導入し全国各地域の既存協力業者に加え新規参入業者を含めた施工体制とプレカット工場・パネル工場の体制整備を行い、地域の活性化に努めています。(初年度契約実績1,146棟)

また、2×4工法には2009年10月より九州地域で国産杉材を利用した204スタッド材を開発。現状の生産体制にて月産158㎡(20,000本)を可能とし、当社の2階建てアパートで15棟、年間180棟に相当する国産材利用を推進し地域木材の活用による活性化を図っています。



204 国産材杉スタッド施工状況



204 国産杉スタッド材の加工

大東建託株式会社

〒108-8211 東京都港区港南二丁目16番1号

TEL 03-6718-9111 (大代表)・FAX 03-6718-9200

HP: <http://www.kentaku.co.jp/>